平成 26 年 1 月発行

平成 25 年度
第1号

碧南市　名鉄跡地緑地整備事業

ワークショップニュース

～市民に愛されるみちをつくろう！～

「緑地と民地のつなぎ方、作り方」意見交換会を開催しました！

平成２５年１１月 １９日（火）に、「緑地と民地のつなぎ方、作り方」意見交換会を開催しました。

当日は、名鉄跡地に接してお住まいの方、土地や建物をお持ちの方２１名が参加し、自宅の前に整備される遊歩道をイメージしながら、境界沿いのつなぎ方・作り方について話し合いを行いました。

今年度のワークショップの予定

昨年度は、市民の皆さんが加わってアイデアを出し合って緑地の計画づくりを行い、基本設計をまとめました。

今年度も引き続き、緑地に接してお住まいの皆さんや、整備後に緑のお世話や広場の活用を行いたいとお考えの皆さんに集まっていただき、緑地と民地の境界のつなぎ方、作り方や緑地の活用の方法を話し合い、詳細計画をとりまとめる予定です。

平成 24 年度

緑地基本計画・基本設計ワークショップ
（6 回開催、延べ 95 人参加）

平成 25 年度

遊具のデザインを考えるワークショップ
第１回（H25.7.30）、 第２回（H25.8.2）

緑地と民地のつなぎ方、作り方意見交換会
第１回（H25.11.19）、第２回（H26.2.25）

今回

名鉄跡地緑地の使い方を考える会（今後継続開催予定）
第１回（H25.12.2）

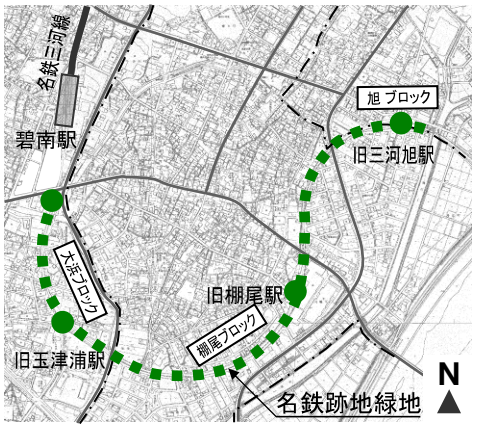
遊歩道設計、活用計画への反映

★名鉄跡地緑地整備事業とは

平成 16 年 3 月をもって廃線となった名鉄跡地（長さ約 2.3km）を有効活用し、散歩やサイクリングなどが楽しめる遊歩道など、回遊型の緑地を整備するものです。

「市民に愛されるみちをつくろう！」を合言葉に、昨年度から市民の皆さんと一緒に遊歩道の計画づくりに取り組んでいます。

施設整備は、平成27年度～平成29年度を予定しています。



「緑地と民地のつなぎ方、作り方」意見交換会の様子

開催日：平成25年11月19日
19：00～21：05

会　場：棚尾公民館　ホール

出席者：２１名

今回の内容

1．はじめに
2．情報提供と質疑
　1）これまでの取り組み紹介
　2）基本設計プランの確認
　3）住民アンケートの結果報告
3．テーブル毎の意見交換
　「境界のつなぎ方、作り方」
　1）検討したい内容の確認
　2）名鉄跡地緑地計画の期待と不安を出し合う
　3）遊歩道ができた後の暮らしをイメージする
4．意見共有
5．おわりに

先生方のご紹介

本ワークショップの企画・コーディネート、デザインなどに携わっていただいている2名の先生をご紹介します。

★水津　功（すいづ　いさお）先生

計画全体の環境デザインを監修されています

・所属・専攻：
愛知県立芸術大学　美術学部
准教授　・　デザイン専攻

・専門分野：
環境デザイン、景観デザイン、ランドスケープデザイン、庭園デザイン

★三矢　勝司（みつや　かつし）先生

市民参加の企画・コーディネートを担当されています

・所　　属：
名古屋工業大学
コミュニティ創成教育研究センター　特任助教

・専門分野：
建築計画、対話と協働のデザイン、市民参加型まちづくり

1 はじめに

・ワークショップの開会にあたり、碧南市公園緑地課より、開会の挨拶が行われました。

名鉄跡地を、緑地沿いにお住まいの皆さんと一緒に協力して作っていきたいのでよろしくお願いします。

碧南市公園緑地課
片山課長

2 情報提供と質疑

1）これまでの取り組み紹介

・コーディネーターの三矢先生より、昨年度のワークショップの活動経過報告がありました。

昨年度は市民の皆さんと現地を歩き、プランを考えました。のどかな良い風景を残しつつ、地場産業の鋳物を使った施設や子供たちの考えた遊具を取り入れたいです。

名古屋工業大学
三矢特任助教

2）基本設計プランの確認

・環境デザイン監修の水津先生より、昨年度まとめた緑地基本設計プランの説明がありました。

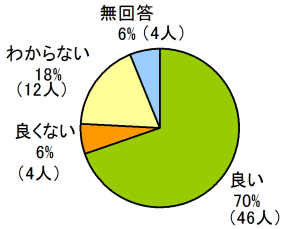
大切なのは「今あるものを活かす」「今ないものを作る」の２つです。地域の大きな財産であるこの跡地を皆さんの誇れるものにしていきたいです。

愛知県立芸術大学
水津准教授

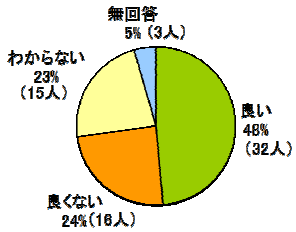
3）住民アンケート結果報告

・緑地に接してお住まいの方を対象に行った住民アンケートの結果報告を行いました。

問「道路沿いや農地沿いなど、緑地の幅に余裕のある所には、すっきりした形の樹木を植える」ことについて、どう思われますか。



問「境界には新たにフェンス等を設けず、民地から直接遊歩道に出られるように配慮する」ことについて、どう思われますか。



■心配なこと（「良くない」と回答した理由）

心配する理由		大浜北	大浜南	棚尾西	棚尾中央	棚尾東	旭	合計
安全	不審者の侵入、盗難	2	5	―	―	3	2	12
	プライバシーの侵害	―	3	―	―	―	1	4
治安	夜間のたまり場	1	3	―	―	1	―	5
	ゴミの不始末	―	1	―	―	―	1	2
管理	植物の管理、清掃	5	3	1	2	1	1	13
損害	農作物の被害	―	―	1	―	―	―	1
防災	大雨時の排水	―	2	―	―	―	2	4
交通安全	道路沿いはガードレール	1	―	―	―	―	―	1
その他	その他	2	2	―	―	―	2	6

※「緑地と民地の境界の作り方、つなげ方についての意向調査結果」より抜粋

3 テーブル毎の意見交換「境界のつなぎ方、作り方」

・意見交換の冒頭に、市より住民アンケートにて多かった意見についての回答を行いました。

＜市よりアンケート意見についての回答＞

- 緑地と民地の境界部の侵入や目隠しの対策としては、生垣や低木で対応したい。フェンスについては民地側で設置願いたいです。
- 遊歩道でのごみ捨ては、マナーの問題です。市民の皆さんとともに意識啓発の取り組みを進めたいです。
- 排水不良の箇所については、遊歩道整備に併せて対策を検討していきます。
- 深夜の若者のたまり場対策としては、警察や学校、地域住民と連携する中で、そのようにならないように対策を行いたいと考えていますのでぜひご協力下さい。

・その後４グループに分かれ、遊歩道ができることについて「期待すること」「不安なこと」を出し合うとともに、遊歩道が整備された後の生活をイメージし、境界部の作り方、つなぎ方を話し合いました。

◆西１グループで出された意見

※ …期待していること　…不安なこと

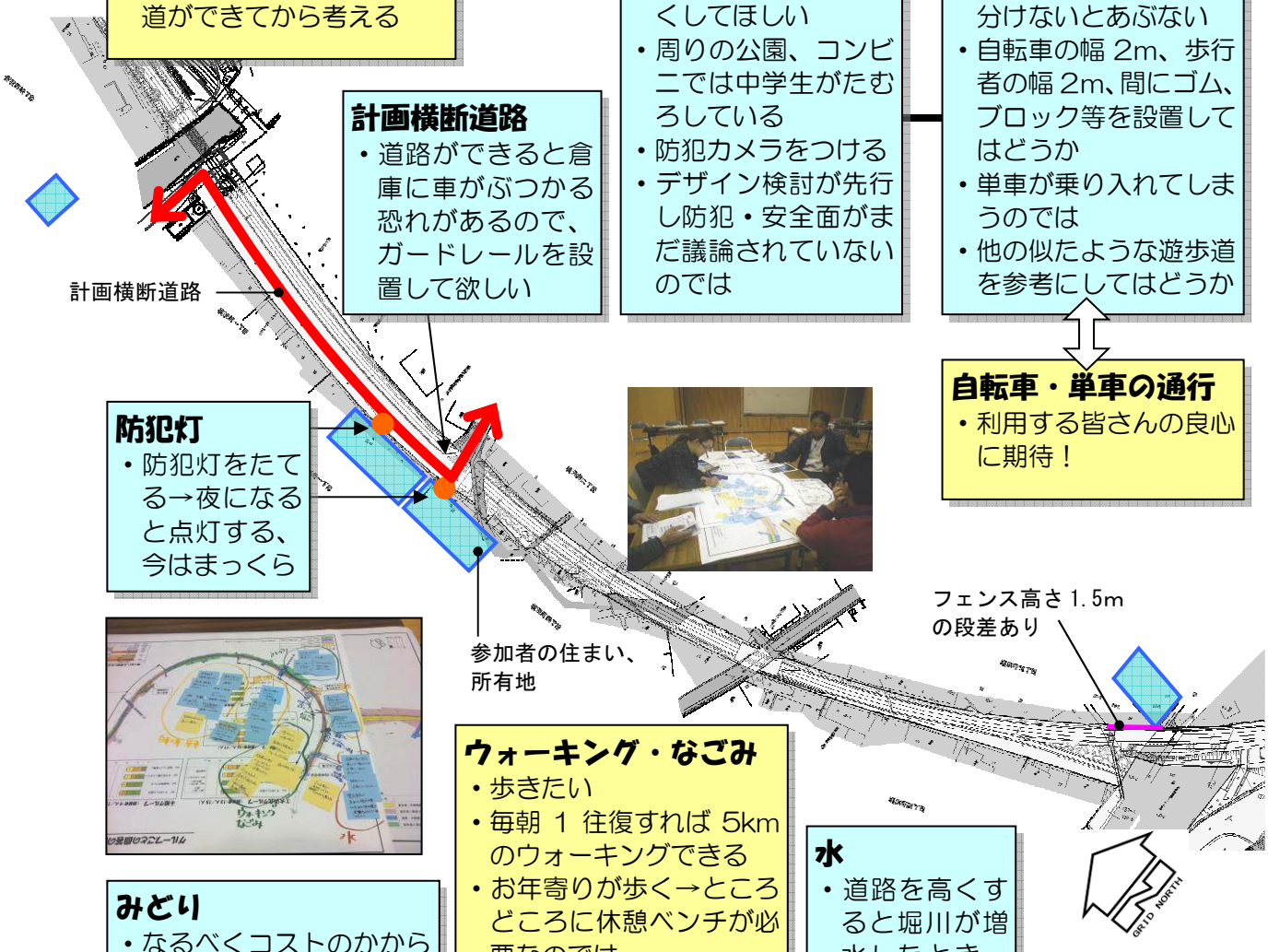
期待
- どんな風に利用しようか緑道ができてから考える

防犯・安全面
- 防犯上とにかく明るくしてほしい
- 周りの公園、コンビニでは中学生がたむろしている
- 防犯カメラをつける
- デザイン検討が先行し防犯・安全面がまだ議論されていないのでは

自転車・単車の通行
- 歩行者、自転車の道を分けないとあぶない
- 自転車の幅 2m、歩行者の幅 2m、間にゴム、ブロック等を設置してはどうか
- 単車が乗り入れてしまうのでは
- 他の似たような遊歩道を参考にしてはどうか

自転車・単車の通行
- 利用する皆さんの良心に期待！

計画横断道路
- 道路ができると倉庫に車がぶつかる恐れがあるので、ガードレールを設置して欲しい



防犯灯
- 防犯灯をたてる→夜になると点灯する、今はまっくら

みどり
- なるべくコストのかからない樹種を！
- 根と枝が家に入ると困る
- 枯れ葉の掃除が問題
- 木が大きくなり倒れると道が通れなくなる

ウォーキング・なごみ
- 歩きたい
- 毎朝 1 往復すれば 5km のウォーキングできる
- お年寄りが歩く→ところどころに休憩ベンチが必要なのでは
- 夜も歩ける
- ベンチのそばに木かげ（または屋根）があった方が良い。急な雨でも逃げ込める

水
- 道路を高くすると堀川が増水したとき、水害の心配があるのでは
- 排水にはお金をかけてほしい

◆西２グループで出された意見

※ …期待していること　…不安なこと

小さな子供と楽しい時間
- 釣りも楽しめる道になると楽しくなると思います。
- 安全で安心な小さな子供と楽しい時間が過ごせる道に
- 植栽を配置し季節を楽しめる道になるとOK

市への質問
○除草剤による健康被害が心配（年２回）
○ゲンキーの先に抜ける道あるか？

健康な生活
- 健康のためのジョギング、ウォーキング、サイクリング

子どもの遊び
- 子供の遊び場になると良い

話し合える場所
- 近所の方々が話し合える場所になれば

民地のみどり
- 柿の木あり熟すとウマイよ（無人販売できるとイイナ）

間に植栽があると安心
- 家と遊歩道の間に木を入れて家人が安心して暮らせられたらうれしい

名鉄時代の歴史を伝える
- 玉津浦駅等の歴史が解る様な案内等を作ってもらいたい

子どもたちに
- 将来のある子供達が楽しく明るく生活出来る様な道
- 小魚を子供に見せる

安全なみち
- 朝夕利用されて人の目があると良い

→健康な生活の場になる（ジョギング／ウォーキング／サイクリング）

→通学路になる

早く整備を！キレイに！
- 早く進めて下さい
- キレイになるのは良いと思います

季節感のある道（紅葉・花・実）
- 子供の自転車の練習に使う
- 季節を感じる植樹をして下さい

犯罪・防犯
- 犯罪が起きる心配が無くなる様にして下さい
- 夜が少し不安

利用者モラル
- 道路と歩き方のモラルの問題
- 上手に利用して
- バイクが入りにくいようにしてほしい

＜整備テーマ＞
医療費のいらない緑道住民
～人にやさしい・車はダメ～
- 医療費削減のためみなさんで歩きましょう

フェンスが欲しいがお金は？
- フェンスは各自で整備との件。お金が無い家はどうすれば良いか？

◆東１グループで出された意見

※ …期待していること　…不安なこと

交通安全
- バイクの侵入が心配
- 道路を横断する際の安全に配慮

維持管理
- 人工芝やアンツーカーで維持・管理費を安くできるような整備
- 今後の課題である

仕切り
- 地先が自分の庭のようになる
- 高い生垣は×
- 低い木で仕切る
- いろいろパターンが選べるとよい

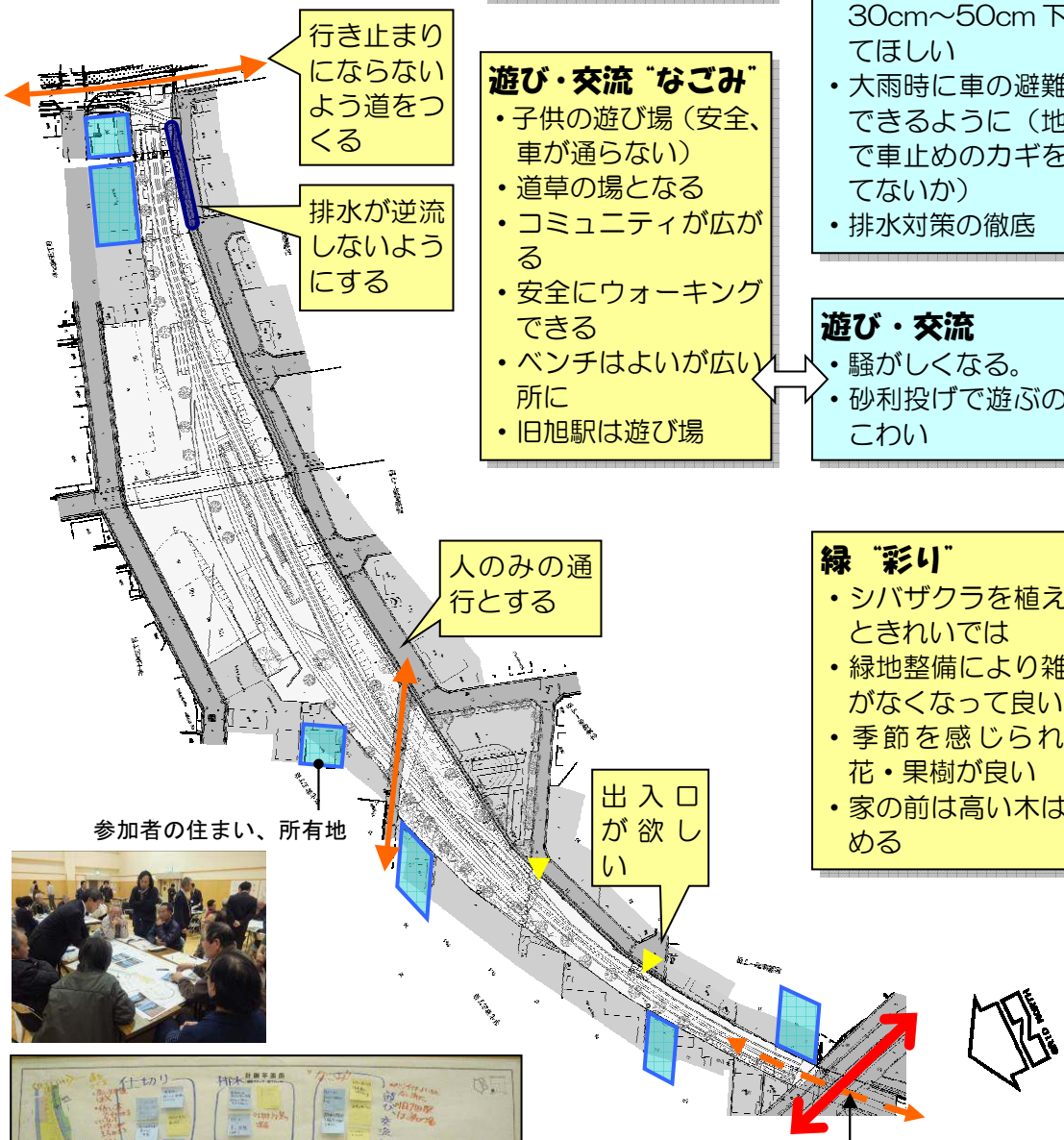
仕切り
- 境界線と境くいを明確にしてください
- 歩道と家の裏の道の境界部が近づくのが不安
- どこからでも出入りは不安
- 防犯

排水
- 水ハケが良くなる

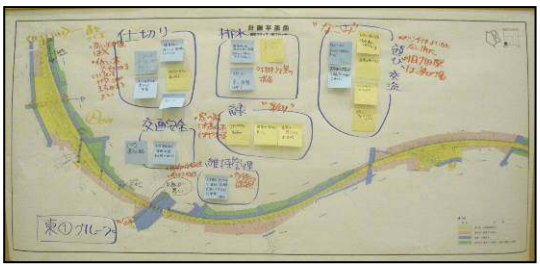
排水
- 隣接地への雨水の侵入対策。遊歩道を30cm～50cm下げてほしい
- 大雨時に車の避難ができるように（地元で車止めのカギを持てないか）
- 排水対策の徹底

遊び・交流“なごみ”
- 子供の遊び場（安全、車が通らない）
- 道草の場となる
- コミュニティが広がる
- 安全にウォーキングできる
- ベンチはよいが広い所に
- 旧旭駅は遊び場

遊び・交流
- 騒がしくなる。
- 砂利投げで遊ぶのがこわい



緑“彩り”
- シバザクラを植えるときれいでは
- 緑地整備により雑草がなくなって良い。
- 季節を感じられる花・果樹が良い
- 家の前は高い木はやめる



米津碧南線の横断
- 見通しが悪い
- 朝夕は渋滞し横断しづらい
- 押しボタン式信号が欲しい
- 歩道橋、地下道が望ましい

◆東２グループで出された意見

※ …期待していること　…不安なこと

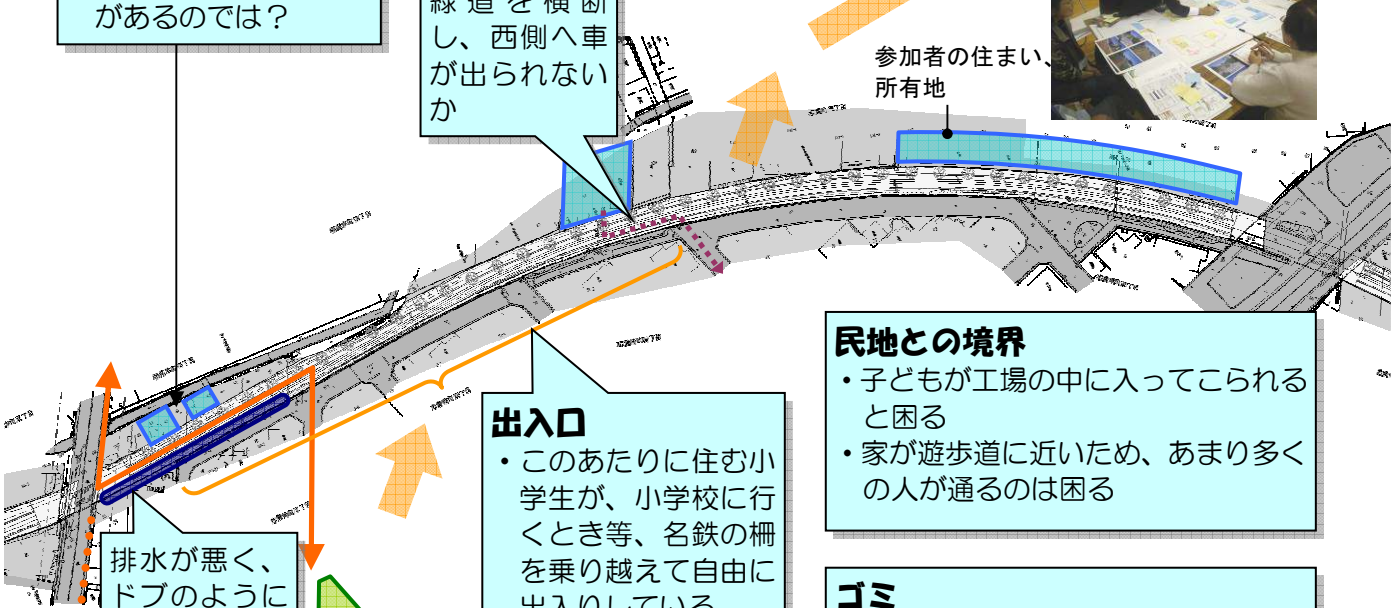
維持管理
- 維持管理費を抑えたい
- 維持管理に予算を使わないように、手間のかからないのが一番だと思う
- 自分は、近所に住んでいるわけではないので管理に参加が出来ない

水害対策
- 周辺水害の恐れが多い場所は、公園の下に空間をつくり水害対策をはかってほしい！
- 市全体として取り組む課題である

隣接地
- 名鉄で分断された小さい土地の扱いに困る
- 接している土地を公園として利用してもらえないか
- 小さい隣地は市で購入し、又は貸借でいっしょに整備して下さい
- 活動のスペースや管理ヤード等の利用方法があるのでは？

横断道路
- 横断道路が多いと遊歩道が快適で無くなる

棚尾小学校



緑道を横断し、西側へ車が出られないか

民地との境界
- 子どもが工場の中に入ってこられると困る
- 家が遊歩道に近いため、あまり多くの人が通るのは困る

出入口
- このあたりに住む小学生が、小学校に行くとき等、名鉄の柵を乗り越えて自由に出入りしている

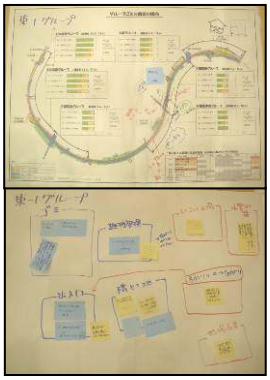
⇒周辺施設との動線を踏まえて、出入口を作って欲しい

排水が悪く、ドブのようになっている。夏場は蚊が発生し困る

ゴミ
- ゴミをぽい捨てされる懸念がある
- 住んでいないので目が届かない
- 公園はゴミ箱が設置されていない！垣根をつくるとそこにゴミが捨てられるのが常であり、周辺の垣根も同様であってその対応を心してほしい

現在公園へ行くのに遠回りしているので便利になる

志貴崎西公園等の周りの公園や施設との連携がとれた緑道にできると良い



いこいの場
- 棚尾駅あとに高齢者の憩える場所があると良い

まわりとのつながり
- 棚尾地区から志貴崎西公園へ、自転車で行けるように

地場産業
- 歩道、境界等に瓦（古瓦も可）をつかったらどうか？

4 意見共有

- ４グループで話し合われた結果を、グループリーダーが発表しました。
- コーディネーターが意見の整理を行いました。
- 緑地計画や維持管理についての質問に、市より回答しました。

質問事項	市からの回答
・名鉄が行っていた除草の薬で体がアレルギーです。	・整備前の除草剤の使用は、事前に言っていただければ、除草の際に配慮します。
・ゲンキーの横は道ができるの？	・道路計画が有ります。平成 27 年度に工事を予定しています。

碧南市公園緑地課
高須係長

5 おわりに

- 先生から本日を振り返ってのコメントをいただきました。
- 今日のワークショップの感想を、アンケートに記入しました。

◆先生のコメント

水津先生より

- 世界では「水」と「緑」の見直しが始まっています。
- 水がしみこむ土地づくりが防災の基本となります。

三矢先生より

- この遊歩道は碧南市民の期待が大きいと感じました。
- 子どももお年寄りも安心して歩ける、遊べる場づくりにひきつづきご協力を！

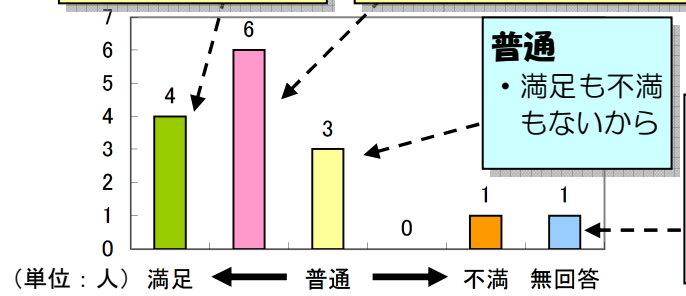
◆今回のワークショップの感想（参加者アンケート結果より）

満足

- ワークショップは中々参加できなかったが、関心が持ててよかった
- 楽しく意見交換が出来ました

やや満足

- 自分の意見、他の人の意見が聞けたこと
- 皆さんの色々な意見が聞け、参考になった
- 初めて参加したから
- 自分の意見と人様の意見をお聞きし、両面から見る事が出来ました
- けっこう話し合いが出来た
- 全員の意見が聞けました



普通

- 満足も不満もないから

不満

- 具体的な計画案を示してほしかった

言い足りなかった意見

- 緑道を通り抜ける道路は、生活動線を考えて配置してほしい
- 民地と緑地の境界線の処理についてＵ字溝やブロックで仕切ってほしい
- 遊歩道の途中に 1～2 ヶ所トイレを作ると良いと思います
- 公園が暴走族のたまり場になったら不安
- 将来的になるべくコストがかからないようにしてほしい
- 完成後、広告設置により景観が悪くならない様に！

◆第２回「緑地と民地のつなぎ方、作り方」意見交換会のご案内

- 第１回で出された意見を参考にして、事務局にて検討を行った設計内容の報告と、最後の意見交換を行い決定していきます。
- たくさんの皆さんのご参加をお願いします！

★開催日時：平成 26 年 2 月 25 日（火）19：00～21：00

★場　　所：棚尾公民館

碧南市　名鉄跡地緑地事業　平成 25 年度第１回

ワークショップニュース

発行元・お問い合わせ
碧南市役所 開発水道部 公園緑地課 公園緑地係（担当：高須、小澤）
〒447-8601 愛知県碧南市松本町 28 番地
電話 0566-41-3311　FAX0566-46-9456　E-mail：kouenka@city.hekinan.lg.jp
URL：http://www.city.hekinan.aichi.jp/KOUENKA/index.htm